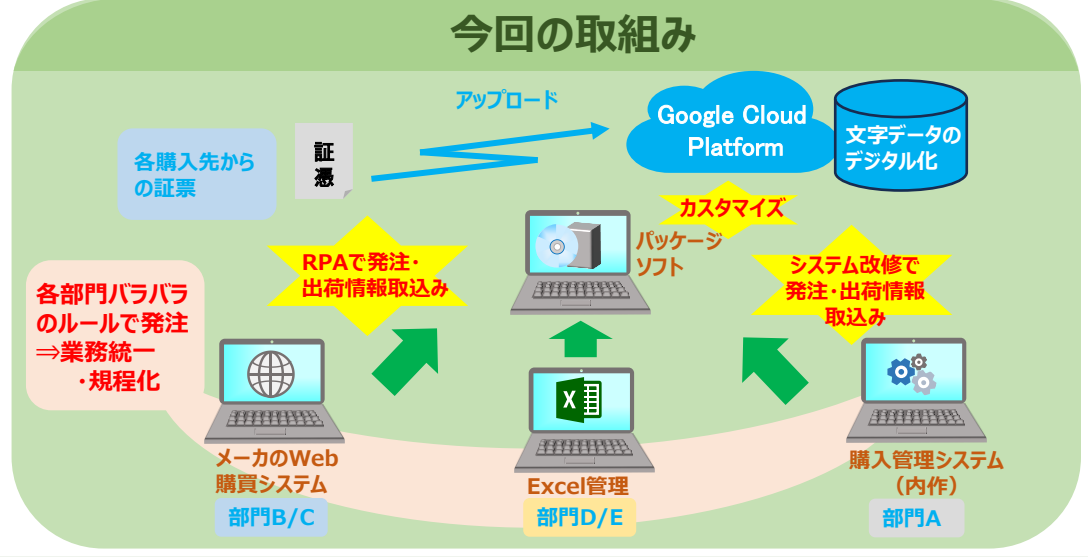


令和5年度 企業のDX推進補助金交付事業 成果報告

株式会社日吉「購買の仕組み作り及びRPAを活用した業務改善推進」

従来部署毎にバラバラに実施していた購買業務に関しては、**購入品の標準化が進まず、また伝票による紙での作業がベースとなっており非効率な状況**となっていた。この購買業務を統一・規程化しその規程を支える情報システムを構築することで購買業務の標準化を実現させる。今回、購買管理のパッケージソフトをカスタマイズし、内作の購入管理システムは改修して、Web購買の発注・出荷情報はRPAを活用することでデータ連携を行う。今後は購入実績データ分析による**購入品・仕入れ先の共通化を進めることで収益改善につなげる**。また、現場担当者による作業自動化の実現のためにRPAを使える人材を育成し、課題であった**「システム開発は専門家の仕事」という意識を変革**すると共に、GCP（Google Cloud Platform）の開発人材も育成し、クラウドも併用して今後の業務改善に繋げていく。



成果

- 購入の仕組み作りについて
 - 全社共通の購入の制度（規程書）を制定**し（11月）、規程書に則ったシステムを開発し、（運用開始（12月～）
- 一元管理化・自動化のネックとなるWeb購買で、人が行うWebサイト画面上の検索、データダウンロード等の作業をRPAに移行
 - （※）各部門に今後展開する際に、**現場で使い易いRPA**を採用したが**安定稼働には苦勞**があった（パソコン画面のイメージ上で設定するため、Windows10→11やモニター解像度の違い、ネットワークが遅い等で動作しない場合があり）
- RPAを活用した業務改善推進のため、**モデル部門で開発**を実施

＜顧客提出用の分析結果報告書の発行作業（Excel→PDF）自動化
Excelファイル（792ファイル/月）の手作業でのPDF化＝40秒/ファイル
40秒/ファイル×792×12 ＝ 約105時間/年間 の削減を実現

DX人材育成と今後の展開

- 今回の補助事業では、**業務＋デジタル双方を理解したデジタル人材の育成**に取り組んだ
 - ・購買パッケージソフトは全利用者を対象に説明会を実施
 - ・RPAはモデル部門を中心にメンバーを絞って研修を受講
 - ・Google Cloud Platformは担当者1名が専門研修を受講
- ＜今後の展開＞
 - ・購入実績データを分析し、購入品、仕入れ先の標準化を推進することで購入金額及び在庫の削減につなげる
 - ・受講したGoogle Cloud Platformと導入済みのGoogle work spaceを活用し、取引帳票文字データのデジタル化を目指す
 - ・RPAを活用し、購入管理システムに蓄積された仕入れ毎の仕入れデータとデジタル化された請求書の合計金額との自動照合、および、入荷データの各種システムへの自動連携の実現を目指す